

歴史の変わる事態

正に今、「歴史の転換点に居る事を、全世界の人々・日本国民上げて体験している」と云って過言ではないだろう。幾ら平和ボケし、風見鶏・日和り見、し続けて来た日本国民といえども、『緊急事態宣言』や強制的な『自粛要請』を受けて、有事感覚が目覚めさせられたならば、これから起こるであろう第三次世界大戦に備えなければならない。

トランプ政権の言葉を是認する立場から、新型コロナウイルスやCobid19などと云う如何わしい名称を廃して、『武漢ウイルス』と称し(本誌に記載し)ていこうと思っています。常々事実は隠蔽され、歪曲され、捏造され続けて来たのが『歴史の真実』でもありますから、その意味からも、米国の必死な調査からも『武漢ウイルス』は適切な表現だろうと思います。

一旦は、収束宣言を出し一部開放した武漢市も、未だ収束し切れていない地区が多くあるとの報道もあり、当然のごとく第二波の爆発的な感染も中国全土で起こっているようです。完全な封鎖状態に置いても、早々容易に収束し切れないのが疫病の恐ろしいものだと、関心を持って全世界の国や人々が注目している通りです。『盗人猛々しい』という諺は、習近平のために用意された言葉のようで、隠ぺい・拡散・恫喝等の全責任を一手に背負っている立場に居ながら、「世界の救済に向かう」と云い出している。

『まさか…』と『いつか…』は、『必ずやって来るもの』だという事も今回の武漢ウイルスの事象を体験した日本国民をはじめ、全世界の人々が知った教訓だと受け止めたいと思います。



武漢P4研究所



習近平武漢訪問

特に、今までの日本人の多くは、『想定外…』で済まして来たり、分からないままにスルーして来たり、対岸の火事で他人事扱いて来たものが、『想定外や分からない、スルーできない、対岸の火事や他人事では済まされない意識』が、今回の武漢ウイルス問題で目覚め、変革して来たのではないだろうか？

多くの国民が目覚めようと、意識変革しようと、頑なにスタンスを変えようとしない出来ないのが、鼻持ちならない(腐臭漂う)コンプレックスの塊を抱えたエリート達だ。

前述の盗人猛々しい男と、同等レベルの能力と品格のなさではいい勝負だと思われる政治家は枚挙にいとまがないほど居る。『嘘つきは泥棒の始まり』とも云うが、年がら年中ウソばかり吐き捲っている政治家もすぐに思い浮かぶだろう。そんな政治家たちが淘汰されるのも、歴史の必然性だと思っている。日韓議連だの日中友好議連などに名を連ねて

国益に先駆けて私益を優先する面々が連なっている。パチンコ議員 <https://www.youtube.com/watch?v=iEwc-tbr4fg>



福島原発 (Fukushima Daiichi)



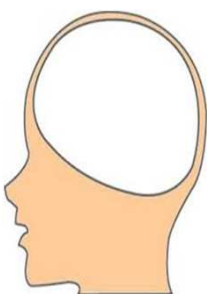
パチンコ議員

武漢ウイルスの拡散が、G/W明けに収束するとは、国民の誰も考えていないのではないかと権威者である専門家の指示のもと3密禁止で7割から8割の接触を呼びかけても、これさえも強制ではなく要請では結果、達成できず、感染拡大を抑え込めなくても、誰も責任を取らない。責任を取らないばかりか、おためごかしの首相は、布製のしょうもないマスクを、全世帯二枚配ったが、どさくさに紛れて私腹を肥やすか、利益供与を画策した関係者が暗躍している。 [https://www.youtube.com/watch?v=1v2V\\_4bIRQo](https://www.youtube.com/watch?v=1v2V_4bIRQo) アベノマスク謎の受注業者



アベノマスク

ここまで腐り切っているのが現政権の実態のようだから、武漢ウイルスの蔓延。拡散も心配だが、収束を見たからと云って、決して安心・安全な日本ではない事が理解されよう。いつの頃から、エリートよりも金持ちの方が偉くなり、矜持も品格も持ち合わせない、心の貧しい権力者に翻弄される土壌が出来上がってしまった。今こそ、ちゃぶ台返しの時だ！ <https://www.youtube.com/watch?v=zKkUkdOFTdc> 不都合な真実



現状の延長線上に、明るい未来も、兆しも見通せない。ウイルス騒動の後に控えているのが、世界的経済恐慌です。これも、ほとんどの人が経験したことのない事態です。今回10万円の緊急給付を実施することになっていますが、1回ばかりで日本の経済活動(国民の経済活動)が維持・継続・復興できる訳もないことから、続けて2回・3回と実施せざるを得なくなるし、それも出来ず、元凶の消費税も撤廃しなければ、恐慌の波をもろにかぶってしまうと云う事です。

日本には国債発行→真水を市場に流すという切り札と、ふんだんな財源があるのに、脳足りんな財務官僚と財務大臣が結託して、難局を乗り越える気概がない事が最悪な状況です。現況の捉え方を有事と捉えるか、否かによって、国運が吉と出るか凶と出るかの瀬戸際です。歴史の変わる事態に直面して、国民として声をあげ、国難を乗り越えましょう。

# オワ！ 官邸政治の終わりの日

今は亡き、プロ棋士梶原武雄の口癖は「オワ！…」だった。終局をみるまでもなく、負けが確定している時に云った言葉でもある。完璧に終わっているのに、ダラダラと終局まで引きずっている姿は嫌悪さえ感じさせる。おためごかしの詭弁を弄して、セメント屋と結託して、忖度・外面・体面保持だけに固執して来た官邸政治は、オワ！でしかない。

センスの無さ(悪さ)は一体何なんだ?! 4月1日(エイプリルフール)の冗談かと思いきや、自分の腹が痛まない人のカネだと思って、660億円余の税金を使って、アベノマスクを配った。国民はこんな物を欲しがっているのだろうか? マーケティングの手法からすれば、一方的に送りつけて「要らなければ返品して下さい」というのは、ネガティブオプションと云って、押し売り的一种である。中国・韓国製といわれる粗悪品を押し売りするのが、官邸・政府の施策だ。



風も人心も読めない為政者の恥ずかしい戯言を何度聞かされなければならないのか? 冗談を超えて、憤怒しか沸いてこない。今日・明日の資金枯渇で生活継続もままならない国民を尻目に、自宅で犬と戯れるSNSを配信し、「方向性を持って検討する…」などと、悠長な愚図男の言葉など聞く耳を持たない。勝手に『緊急事態宣言』を発しながら、3密禁止・出勤7割抑制・人との接触8割削減などと、現実離れた行動制限を『お願い』するだけで、(やるやらないは、国民個々の意思だから)「結果については責任は取らない」と明言している。…ダメだこりゃ!



<https://www.youtube.com/watch?v=hm8fgvpBtVk> 緊急事態宣言 10万円給付  
<https://president.jp/articles/-/34452> 安倍首相が責任回避  
<https://president.jp/articles/-/34403> 遅すぎる緊急事態宣言…

「お願いするなら、金を払え!」こんな常識さえわきまえていない非常識人間が、官邸内にはゴロゴロ居るようだ。先払い、後払いはどちらでも、お願い(依頼・注文)したら支払いが付いてまわる。日頃から身銭を切らないで済ませて来た悪癖が、身に染み付いているからだろう。在日外国人は、単純労働者や生活保護受給者を含めて300万人余りに10万円を給付しながら在外邦人には、ビター文の支払うつもりがない(国際感覚のないバカ政府には国民の概念がないからだ)という。島国根性丸出しの旧石器時代の政治家が主導している事が証明された。

<https://www.youtube.com/watch?v=VcAeOY73iu0> 緊急事態宣言と実効性なき口先対策

染み付いた性根

如何ほどに日本の政府・政治家がTopから末端に至るまで、井の中の蛙・茹で蛙を、未だに続けているのかの方が、そら恐ろしい。バカ政府官僚、政治家には、馬の耳に念仏だと思いが、耳をカッポじて田村先生のご宣託を心して聴け!

<https://www.youtube.com/watch?v=B4yMDSvqFVE> コロナショック後の米中戦争



米中戦争勃発!?

処で、今回のひとり頭10万円の特別定額給付金申請は済ませましたか? 私は申請ではなく、自動給付でなければならない。麻生の「手を上げた者にだけ…」発言! お前のせいで国民が究極の困窮を極めている事を分からない大バカ者が、上から目線で恵んでやる態度は絶対に甘受できない。次の理由は『国民全員に…』という前提を差し置いて、全員に行き渡らない方法しかとっていない。『住民基本台帳に記載されている者』としているが、ネットカフェやホームレスの人たちが申請に行くだろうか? 年金受給者には自動的に加算すれば漏れなく給付できるが、省庁間の連携が出来ていないからやらない。(漏れなく給付する気がない) 更には、在外邦人に対する配慮は全く考えられていない(これも、外務省管轄の扱いで排除)

在日外国人で納税していない者、生活保護を受給している者にまで、申請を受け付け給付するようだ。こんなバカな政府の施策に、申請までして給付を受けなければならない理由はない。



とは云っても、貰えるものは貰ったからと云って悪い訳ではないから、子育て世代や、本当に困窮している場合には貰って当然でもある。貰うというより、貰って上げる(取られすぎた税金を還付して貰う)位のつもりで受け取るものだと思う。(但し、支払い方法には問題あり!)

<https://www.youtube.com/watch?v=Bqcgw16bfQI> 世界のかわら版2

今回『(名目上の一律)特別定額給付』を実施したが、ダラダラと感染が収束しないで、更に2ヶ月・3ヶ月と長引いて行った場合、政府は『異次元の特別給付』を続けるだろうか? 脳の芯まで萎縮し切ってしまった緊縮財務省とバカ麻生の頭では、お先真っ暗だろう。真っ白になるかも知れない。頑なに守り切ろうとした消費税も取り崩しだしたら、財政出動も余儀なくされるだろう。そうなれば、お払い箱は時間の問題になるという筋書きだが、どうなるか? 歴代財務官僚やセメント屋上がりの大首の首など一文の価値もないが、すげ替えたところで大して期待はできない。期待できないものに期待する事ほど空虚なものはない。

常々、今の延長線上に未来があるとは限らないという発想と行動が求められると云う事です。





# ストレス の及ぼす被害

常々申し上げている健康の三要素(快眠・快食・快便)に加えて、今回ほどリラクゼーションの重要性を思い知らされた事はありません。誰でも、加齢と共に蓄積されて来た生活習慣病は、一種類や二種類ではないでしょう。生身の人体そのものが雑菌の巣窟でもありますから、免疫もあれば、腫瘍もあり、血瘤もあつたりするでしょう。

元気はつらつ、多少の無理もどこ吹く風で、遊びに仕事に、一生懸命のめり込んでいる姿は、健康そのものですね。幼少期から少年期、青年期までの成長期迄に、先天的な病気がないか、特別な病気に罹らなければ、概ね誰でも健康体で居られる訳ですが、社会人となって、環境が一変し、様々なストレスで否応なしに生活習慣を変えざるを得なくさせられて来ます。



会社や役所に就職しても、駆け出しの1年生だし、上司や先輩は選びようもない。仕事だって皆目検討もつかない中でYes・Yesを連発するしかない。学生時代の好き勝手な過ごし方など夢のようで、とりあえず今日一日の与えられた仕事を終わらせることに専念せざるを得ない。仲間や同僚ができれば、アフターファイブが唯一の楽しみと成る。酒やタバコ、雑談、猥談等がストレス解消の肴になれば、知らず知らずのうちに生活習慣病が宿ってしまう。



概ね15歳から20歳位までで、身体的成長は止まり、40歳位までは体力を保ち、その後は徐々に体力・免疫力が低下するように出来ている。50代・60代に入っても何らかの身体・運動測定をして、「40代の体力」と云われて有頂天になっている人がいるが、しっかり老化は進み、生活習慣病は身体を蝕んでいる。(分かっちゃいるけど、止められないのが趣向・酒肴習慣です。)

人それぞれに、様々な性質と性格を持ち合わせていて、ちゃらんぼらんでいい加減な性格は生まれつき持っているものではなく、生まれた後の環境・しつけ・教育・等によって形成されるといわれている。先日行われた韓国の総選挙では、与党の文在寅政権側が過半数を大きく上回り圧勝したとの報道と共に、候補者の1/3は犯罪履歴者だったとも言われている。反日を煽らなければ簡単にコケてしまうから、必死に反日に賭けているのだろうから、勝手にやっていたらいい事で、コケても、泣いても、叫んでも貸す耳もスワップもない。本誌110号に掲載した『カップえんちよー』の最近の動画で、再度大笑いして下さい。

<https://www.youtube.com/watch?v=O5u8zJ8hqA> 韓国が国産化した半導体素材

『大笑いすれば、免疫力が上がる』という説があつて、実験結果からも明らかかなようです。子育て世代や、現職世代は、毎日がストレス漬けの生活をされている事でしょう。それ故に、免疫力が低下するような政府・政権に対しては、黙って我慢せずに、怒りをぶつけましょう。日頃から京大教授の藤井先生の論理には共感していて、あるべき姿の日本と日本人像も、同様の考え方です。怒れる藤井先生に見習いましょう。2本目の動画も納得のいくものです。

<https://www.youtube.com/watch?v=qQkYApE0A>

セメント屋(麻生)に殺められる

<https://www.youtube.com/watch?v=HKEGNueAgPo>

麻生はなぜ庶民を見下すのか



笑って済まされないのが、『アベノマスク』で、何の根拠も、国民の要望も無いのに、一方的に一世帯2枚送り付けて来たという『いかがわしいモノ』ですが、この手法をマーケティング用語では、ネガティブオプションと呼びます。分かり易く云うと『税金を担保に取った押し売り』です。ニュースなどで「髪の毛が混入していた」「汚れやカビが生えていた」「異臭がする」などの声が上がっているキワモノでもあり、計上予算466億円に対し、仕入れ90.9億円配送費128億円で、半分余りの予算は何処へ?という疑惑含みのシロモノでもあります。もし開封して使ってしまったとしても、〒100-0014東京都千代田区永田町2-3-1総理官邸へ返品しましょう。



在外邦人(150万人余り)を日本人の数に考えていない総務省。保護・救援する気が更々ない外務省。島国根性で、カエルの樂園に住まう官僚・大臣は有事には何の役にも立たない。



数年前に取り上げた瞑想鈴(左図)の音を取り入れた音楽で邪気を取り払いましょう。(耳からのリラクゼーションをお楽しみください)

<https://www.youtube.com/watch?v=e5jprOVMieA>

負のエネルギーを取り除く音楽

WHO(世界保健機構)はじめ国際連合が中国共産党配下に陥っている現状から、トランプ政権は、抛出金の支払い停止をほのめかしているのは周知の事実で、これに追従できない日本国政府の腰砕けぶりは、国民は容認できない。栄光のオリンピックよもう一度で、動画をどうぞ。

<https://www.youtube.com/watch?v=JOIYgXzMSC4>

Tokyo 1964 Olympic Games

今は、やりたくても出来ませんが、子供の頃から海釣りは趣味でした。のんびり釣り糸を垂れているように見えても、アマチュア・プロを問わず、釣り人は案外短気なようです。碁打も同様です。俳優杉良太郎の格好良さに魅了されたものですが、現在の杉さんの様子です。以下の動画をご覧ください、リラクゼーションの一助にして下さい。

<https://www.youtube.com/watch?v=pD-r5EbFoJ0>

宮古島の泳がせ釣り

<https://www.youtube.com/watch?v=svdHLUdMns4>

すきま風 杉良太郎

## 終わり即… 次の始まり

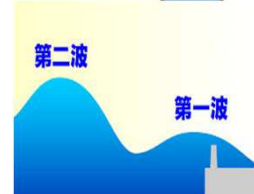
が、私のモットーであります。如何様に頑張ったとしても、ダラダラ遣っていて、遣るべき事を遣らずして、終わってしまったとしても、終わりは終わり。何度死んだら気が済むのかと思われる位、『もはやこれまで』を繰り返して来てその度に、まだ来るな！と追い返されては次の始まりのきっかけを掴んで現在に至っています。果たしてG/W明け

武漢ウイルス感染拡大のリスクが収束し、緊急事態宣言が解除されるでしょうか？甚だ疑問に思っている人の方が多いのではないのでしょうか？解除されなければどうなるのでしょうか？以前にも触れましたが、危険予知の法則として、ハインリッヒの法則(ヒヤリ・ハットの法則とも)を取り上げました。ご存知のように、重大事故の前触れ、予感というもの、直前やそれ以前から、予兆やひやり感覚を受け止めている事があるものです。(感性の問題でもあります)JR福知山線脱線事故という重大事故から15年経ったそうです。当日、もしかしたらこの列車に乗車していたかも知れない仕事をしていましたが、当日は車で移動していて無事でした。



今は、武漢ウイルス感染に衆目が集まっていますが、直前の29の重大問題、300の問題があって、一つの重大事故(武漢ウイルス)を招き入れてしまったと考えれば、次には、直前の29の重大問題が、更なる重大事故を起こしかねないと考えなければならないでしょう。

第一波 武漢ウイルス発生・世界的拡散・閉塞社会・国境/国交閉鎖・経済活動停止・など  
第二波 世界的恐慌による経済状態・企業の倒産・難民の発生・侵略・戦争状態の発生・



世界規模で様々な『終わり』が始まりますから、当然のように、第三波がやって来るでしょう。個人的な『もはやこれまで』処ではない、想像を絶するような大津波に弄ばれると覚悟だけはして置く必要があるでしょう。『安全対策の心構え、準備行動の一丁目一番地』が正にこれで、何も起こらなければそれでよし！(それこそが無事)決してムダではありません。

ご承知の通り、世界各国は武漢ウイルス拡散防止対策として『徹底したロックダウン』を実施しています。タイ国も4月末までの実施期間を5月末までに延期すると発表され、夜間外出禁止(Pm10時~Am4時)も継続されます。甘々・ゆるゆるの日本の肅清要請で収束は無理でしょう。初期段階での中国共産党の隠蔽・虚偽発表及び、安倍政権の習近平国賓招待村度・7月のオリンピック開催願望が後手後手の対応を招いた事が事実だとはっきり記憶しておきましょう。

事実は後の祭りとして、問題はこれからどうするかです。終わり即次の始まりの前に、どの様に終わらせるかの出口戦略を考えておく必要があります。以下の動画をご覧ください。

[https://www.youtube.com/watch?v=Vu3EbKx\\_uU4](https://www.youtube.com/watch?v=Vu3EbKx_uU4) 緊急事態宣言・出口戦略編

未だ、問題は収束していませんが、そんな中、したたかさでは二枚も三枚も役者が上の中国共産党は、どさくさ紛れに南沙諸島に行政区画を設定し、香港政府に圧力をかけ、東シナ海では相変わらず尖閣諸島に侵入を繰り返しています。台湾にも武力攻撃を加える準備段階に入っていると報道されていますね。(日本の取るべき姿勢は、米・台連合に支援する事)

朝鮮半島2か国に対しても、隙あらば瞬時にも侵攻するために30万からの軍隊が集結されたとの報道もあります。先日の韓国総選挙で現政権与党が圧勝し、国民を騙したまでは大成功ですが、台所事情は火の車で、元々の火病が持病の国民は、経済破たんまでどこまで加熱するか見ものです。(火の粉が飛んで来たら、日韓議連のセンセイ達はどうか対処するのかも見ものです)防火用水と消火器の用意が必要です。(徹底した冷や水放射作戦しかありません)



張り子のトラだった中国共産党軍は、自国の無抵抗の人民をいじめ殺すしか出来なかった兵に、米・台連合軍+自衛隊の補給部隊と真面目に戦えるか疑問でもあります。満州事変でやった便衣兵作戦で尖閣諸島上陸を仕掛けてくる公算が高いでしょう。そうなった時、日中議連はじめ与野党問わず親中派議員・経済界・マスコミの論調と、国民の齟齬が明らかになってくる事が予想されます。

疫病で疲弊した経済状況から、暴発が起こり、スワ戦争にまでエスカレートするのは歴史の必然性かとも思っています。第二次世界大戦では、勝てる戦争をわざわざ負ける戦争にした悪名高い『大日本帝国大本営』の轍を踏まず、敗戦国を一気に返上する『戦勝国』『連合国』に名を連ねるチャンスでもあります。

### ピンチはチャンス！

『終わり即次の始まり』が目前に迫っています。♪軍靴の音が聞こえる♪などと反戦トークをぶっつけても、幾ら平和を叫んでいても、向こうから仕掛けて来られたら、「話し合えば…」等と云ってられません。本項の結びとして、馬淵元大使の「ひとりごと」を聞きましょう。

[https://www.youtube.com/watch?v=iR1FsnC\\_Pic](https://www.youtube.com/watch?v=iR1FsnC_Pic)

感染経路不明者の正体

<https://www.youtube.com/watch?v=PXsV70ewcDQ>

世界は三つ巴の戦争状態へ！

